

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	男女共同参画推進事業	会計	一般会計	事業No.	82	施策順No.	25-005
		事業種別	政策・その他	予算科目	2-1-7-10-1		
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり			課等名	男女共同参画課		
施策	25 共に歩む社会づくりの推進			事業期間	開始	3	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	全市民						A十分達成した Bどちらかといえれば達成した Cどちらかといえればできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		飯田市の人口(人) (H21.10.1推計人口)	107259	106630	105691	105036	107000	
	意図	男女が対等に生きられる社会の実現と、男女を問わず、一人ひとりの個性と持っている能力を充分に発揮し、ともに責任を担い、共に歩む社会づくりに取り組む。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	市議会議員、審議会等委員の女性の数	500	527	533	580	545	620	B
	上記女性の登用率(%)	26.1	26.2	27.3	28	27.4	30	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】		第4次飯田市男女共同参画計画での女性登用率を計画より1年前倒して目標としている。22年度の働きかけは23年度に反映されるものとする。						

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	飯田市男女共同参画推進条例に基づき、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を受けることができ、かつ、共に責任を担うことができる」男女共同参画社会の実現をめざし、以下4つの基本課題に取り組む。 1. 男女の人権尊重や男女平等の意識づくり 2. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が考慮され、個人の働き方生き方の多様性が尊重される社会環境づくり 3. 性の尊重による生涯を通じた女性の健康支援、男女間の暴力など性別によるあらゆる権利侵害の禁止 4. 市民、事業者及び教育関係者等との協働による男女共同参画推進体制の充実		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 男女共同参画に関する積極的な広報活動、第4次男女共同参画計画の広報活動	1 広報回数	1 6回
	2 地域及び企業における男女共同参画の推進 (1) 研修会、自主事業講座(料理教室)、市民のつどいの実施ほか (2) 事業者・市民団体等の表彰 (3) ワーク・ライフ・バランス推進事業の実施	2 (1)講座等開催回数参加者数(内つどい参加者数) (2)表彰団体数	2 9回 1,382人 (1,008人) 2団体
23年度実施計画	3 地域自治組織女性役員の支援・女性団体活動の支援	4 委員会及び庁内委員会開催数	4 10回
	4 男女共同参画推進委員会等開催		
23年度実施計画	1 男女共同参画に関する積極的な広報活動、第4次男女共同参画計画の広報活動	1 広報回数	1 5回
	2 地域及び企業における男女共同参画の推進 (1) 研修会、自主事業講座(料理教室)、市民のつどいの実施ほか (2) 事業者・市民団体等の表彰 (3) ワーク・ライフ・バランス推進事業の実施	2 (1)講座等開催回数参加者数(内つどい参加者数) (2)表彰団体数	2 5回 1,200人 (1,000人) 1団体
23年度実施計画	3 地域自治組織女性役員の支援・女性団体活動の支援	4 委員会及び庁内委員会開催数	4 8回
	4 男女共同参画推進委員会等開催		

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項 22〔特定財源〕(そ)諸収入47千円 受講者負担金 23〔特定財源〕(そ)諸収入50千円 受講者負担金
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他			47	50	
一般財源		1,867	1,374	1,884		
計(A)		1,867	1,421	1,934		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			0			
トータルコスト A+B			1,421			

4 事業に対する市民や議会の意見

男女共同参画に関する市民意識調査意見(18年9月実施) 自治会の意思決定の場に女性が極端に少ない。女性が参画できるような選出方法の検討を。女性が積極的に地域づくりに参画する意識改革が必要。女性は結婚・出産でやむなく退職し経済的自立を失う。子育て中の親の労働時間が異常に長い。企業の社会的責任や育児・介護の問題を改善する必要あり。18年第4回定例会で、男女共同参画を進める上での課題について質問あり。20年度総務文教委員会にて推進と啓発で社会全体の意識を変える必要があるとの提言あり。21年第3回定例会で男女共同参画の立場から考える所得税法について質問あり。22年第1回定例会で男女共同参画社会実現に向けての課題について質問あり。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	全ての市民が互いに認め合い、尊重される。男女が互いに支え合い、それぞれの能力を発揮し、共に責任を担い、共に歩む社会づくりに取り組む。	施策の成果指標又はムトス指標	市議会議員、審議会等委員の女性の数 上記女性の登用率(%)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	成果指標である市議会議員、審議会委員への女性の登用で、微増ではあるが年々増加し一定の成果があった。		
	後期に向けた課題	第4次男女共同参画計画の目標年次平成24年度、女性の登用率30パーセント達成に向けた取り組み。 第5次男女共同参画計画の策定に向けての取り組み。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	第4次男女共同参画計画の毎年の達成検証実施。 新しい取組として、ワーク・ライフ・バランス推進シンポジウムの開催を行った。 男女共同参画推進事業者の表彰実施。 市男女共同参画推進委員からの提言。 地域自治組織への女性の登用率向上への働きかけ。 庁内男女共同参画推進委員との連携。		
	後期に向けた課題	市各審議会等の担当部課の意識改革が必要。 関係機関、地域組織、団体、企業との連携と新たな働きかけが必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	男女共同参画推進条例の基本理念に従い、更に推進する必要があり、今以上の費用の削減は不可能。 県の出前講座(無料)の利用により、理解を深める学習の実施。		
	後期に向けた課題	関係機関、地域組織、団体、企業、市役所関係部課との連携強化。 庁内男女共同参画推進組織を通じての働きかけ。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	男女共同参画社会の実現に向けた取組は市の責務として位置付けられている。		
	後期に向けた課題	現状の事業量を維持発展していくことが必要。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	各女性団体が連携した飯田市女性団体連絡協議会等は、研修会等参加や「市民のつどい」の主要主催者として開催に尽力している。これらの活動の中で女性が社会でより活動し住みやすい社会をつくる役割を果たしている。 女性団体連絡協議会等は、概ね市全域での女性の意見を反映しており、行政も女性団体連絡協議会等と共に男女共同参画社会推進をしている。		
	後期に向けた課題	男女共同参加社会実現に向けた取り組みを行政と共に進めている、飯田市女性団体連絡協議会の会員の減少と指導者の高齢化。		
全体を通じて	4年間の振り返り	第4次男女共同参画計画に基づく毎年の検証、推進事業者等の表彰等の確実な実施。 新たな取組として、「市男女共同参画推進委員からの提言」や「ワーク・ライフ・バランス推進の取組」があり推進への視点に幅広く奥行きが広がった。		
	後期に向けた課題	市各審議会等の担当部課の意識改革が必要。 関係機関、地域組織、団体、企業との連携と新たな働きかけが必要。 第5次男女共同参画計画の策定・実施		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------